

Sampling Modulator ユーザーマニュアル

「注意」

このユーザーマニュアルは元英語マニュアルを基に翻訳されたものです。
内容が部分的に異なったり、間違いがある可能性がありますのでご了承ください。
ご質問や不明点ありましたこちらのメールアドレスにご連絡をお願いいたします

befaco.jp@befaco.org

電源

BEFACOからモジュールを購入していただきありがとうございます。
このモジュールを使う前にこのマニュアルをお読みください。

1. 接続するモジュラー収納ケースの電源コードを外してください
2. 電源コードの極性をしっかりご確認ください。ケーブルの色付きの線(ピン番号1)は-12Vレールです。
3. モジュールを逆向きに差し込むと壊れる可能性がありますのでご注意ください。
(この場合は保証対象外になります)
4. この製品についてご質問ありましたら、こちらにお問い合わせください

befacojp@befaco.org



イントロダクション | Sampling ModulatorはVCO、サンプル&ホールドと8ステップのトリガー・シーケンサーの機能を持ち合わせた多機能なモジュールです。

シーケンサーのクロック付きサンプル&ホールド、アナログダウンサンプリングエフェクト、サンプリングモジュレーターとシェーパー、8ステップトリガーシーケンサー、およびV/oct VCOとして機能します。
わずか8HPの真のスイスナイフ！

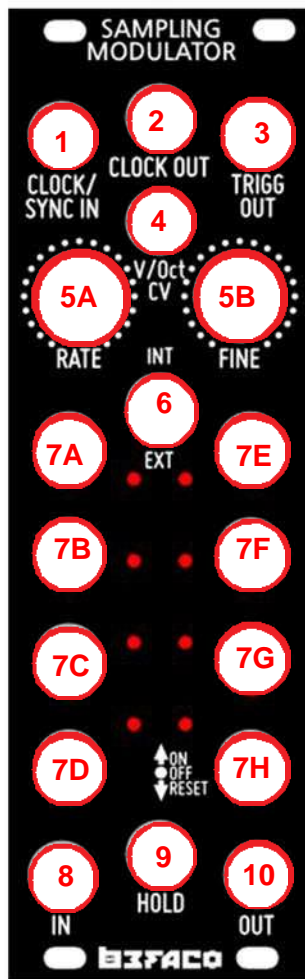
仕様

- ユーロラック対応
- 電源：48 mA + 12V / 18mA -12V
- 幅：8 HP
- 奥行き47 mm (コネクタを含む)



モジュール参照

モジュールのさまざまな機能の説明

**7A-H. SEQUENCER SWITCHES**

内部8ステップシーケンサーの各ステップを切り替えます。各スイッチには3つの位置があります。

- 上：オン
- 中央：オフ
- 下：リセット

8. AUDIO INPUT (IN)

オーディオ入力。内部S&Hにルーティングされます。

9. HOLD INPUT (HOLD)

S&H入力。ここにゲート信号が入力されると現サンプル/波形位置を保持します。モジュールは波形を追跡し続け、ゲートが無くなると元に戻ります。

10. AUDIO OUTPUT (OUT)**1. CLOCK/SYNC INPUT (CLOCK/SYNC IN)**

内部VCOとシーケンサーのレートを設定するために使用できます。

2. CLOCK OUTPUT (CLOCK OUT)

内部VCOからのクロック出力。

3. TRIGGER OUTPUT (TRIGG OUT)

内部シーケンサーからのトリガー出力。

4. CV INPUT (V/OCT CV)

内部CVへの電圧/Oct CV入力。4オクターブ範囲でトラッキング

5A/B. MANUAL RATE CONTROL FOR VCO (RATE & FINE)

内部VCOのCOARSEおよびFINEレート設定

6. INTERNAL/EXTERNAL CLOCK SWITCH (EXT)

内部クロックと外部クロックの使用を切り替えます。

様々なモード | モジュールのさまざまな機能の説明

シーケンサークロックドサンプル&ホールド

このモードでは、通常のサンプル&ホールド (S&H) のように機能しますが、「シーケンサークロック」であるため、標準のS&Hよりも興味深いパターンを生成できます。

クロック入力は次の2つの方法で機能します。:

1. 典型的なクロックとして
2. 「ポジティブゴーイングハード」同期モードでは、シャッフル効果とポリリズム効果を作成できます。

HOLD入力を使用して (ゲート信号とともに)、入力波形の単一ポイントを再生し続けることができます。モジュールは波形を追跡し続け、ホールドがなくなると波形に戻ります。

アナログダウンサンプリング効果

このモード (オーディオレートで動作するクロック) では、汚いサンプリングレート低減トーンからほぼクリーンな信号まで、幅広い音作りができます (クロックは外部CVなしで最大25kHzで、入力にCVありで最大200kHzで動作します)。

サンプリング変調器/シェイパー

V / Octクロックのおかげで、IN入力にサイン波を、VCOとサンプリングモジュレーターにピッチCVを入力するだけで、関連する周波数とサンプリングレートの低下によって生じるエイリアシング効果が生まれ、金属っぽいや8ビットテクスチャを作れます。

シーケンサーのスイッチをオン/オフすることで波を破壊しようとする、更に面白い効果得られます。

サンプリングモジュレーターは、4オクターブ以上トラッキングできるランプコアVCOを使用します。これにより、内部および外部のVCOが「周波数関連のサンプリングレート変調」と同様の方法で同期されるため、スケールを移動している間音色を維持できます。

8ステップトリガーシーケンサー

クロック分周器としても役立つシンプルなユーティリティトリガージェネレーター。スイッチには、オン、オフ、リセットの3つの位置があります (4/4以外の拍子は最初のステップにリセットされます)

独特なV / OCT VCO

トリガー出力をパルスVCOとして使用できます。スイッチのオンとオフを切り替えると、多くの面白い音色を作れます。

ブロック図

モジュールの内部接続

